

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

平成27年度第8回理事会議事録

開催日時： 平成28年1月22日（金）16時30分～19時30分

開催場所： 日本臨床検査自動化学会事務所（文京区本郷）

出席者： 康 東天理事長

澤部祐司理事、メ谷直人理事、細萱茂実理事、松尾収二理事、
山舘周恒理事、横田浩充理事、和田隆志理事、村上正巳監事、

欠席者： 栢森裕三監事

冒頭、康 東天理事長より、新年早々のご多忙な時期にお集まり頂いた各位に謝辞があり、議案審議に入った。

議題1. 理事長職務執行報告

康 東天理事長より秋の第48回大会の大会長として準備作業の進捗状況について説明があった。

議題2. 副理事長職務執行報告

山舘周恒副理事長より下記報告がなされた。

- ① UMIN システムの演題登録業務は継続して運用されることが確認された。
- ② 学会事務所の業務用パソコンが老朽化で故障したため11月27日（金）に買い替えを行った。
- ③ 石川事務員の雇用保険加入は望月社会保険事務所（本郷三丁目）に委託することとした。

議題3. 日本臨床検査医学会専門医認定講習会申請について

日本臨床検査医学会より専門医認定に係る講習会開催の申請案内が届いている件について、康 東天理事長より当学会の大会シンポジウム等を申請対象として検討する旨の報告があり、了承された。なお、専門医制度については未定の部分もあり、今後の動向を注視していく必要がある旨、村上正巳監事より発言があった。

議題4. 当学会のCOI設定について

法規担当のメ谷直人理事より他学会の資料を参考に報告がなされ、協議の結果、次のような方針となった。

- ① 他学会の COI を参考に当学会の実情に合った形式で策定する。
- ② 大会での演題発表については、演題登録時ではなく発表時に COI 表示するよう演題受理時に連絡し抄録集でもアナウンスする。
- ③ 論文投稿の COI については継続審議とする。

議題 5. 来年度の定時社員総会について

① 日程について

6 月 18 日（土）午後を候補日として準備を開始することで合意が得られた。

② 名誉会員、功労会員について

昨年 10 月に改訂された定款・細則に照らして該当者を選出し、次回の理事会に報告することとなった。

③ 評議員の選出について

会員数と現理事数を地区別に比較した表が山館周恒総務担当より提示され、審議が行われた。東海・北陸地区および近畿地区の評議員比率が低い状況を踏まえて、地区および特定施設に偏りのない範囲で、今回は各委員会に所属して学会活動に貢献している会員を中心に推薦することとなった。

議題 6. 第 48 回大会について

① 大会運営会社について

前回の理事会に 2 社の見積書（4 社に打診し 2 社が応募）を提示した経緯があるが、さらに運営の詳細を提示して再度見積書を要請した。その結果を総務担理事より大会長および会計担当理事に示して協議を行った結果、見積額の低いプロコムインターナショナルに依頼することに決定した。

② 特別講演、教育講演、シンポジウム等について

新たな企画として JACLaS との共催シンポジウムを検討中である。
教育講演の数については未確定である。

③ 企業セミナーについて

3 月末までの予定で募集し、4 月 27 日か 28 日に企業セミナー説明会を開催する。

④ 一般演題について

締め切り日を 5 月 6 日までとして演題募集する。

⑤ プログラム委員会について

6 月 9 日（木）11:00~14:00 の予定で計画する。

⑥ モーニングセミナーの協賛について

開催数および開催日については、継続して検討する。大会担当校でテーマを決めて複数社合同での協賛を打診する。

⑦ 手提げ袋、ネームプレートホルダーの協賛について

例年通りホームページ上で公募を行う。

議題7. その他

① 今後の理事会開催予定について

・第2回：5月13日（確定）

・第3回以降：6月18日、9月22日、12月11日、2月4日の予定で進める。

② 第31回春季セミナー例会長について


奈良近辺で松尾収二理事から打診して頂き、次回理事会で報告して頂く。

以上

平成28年6月18日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

理事長 康東天 

議事録署名人 村上正巳 
(出席監事)

~~議事録署名大
(出席監事)~~